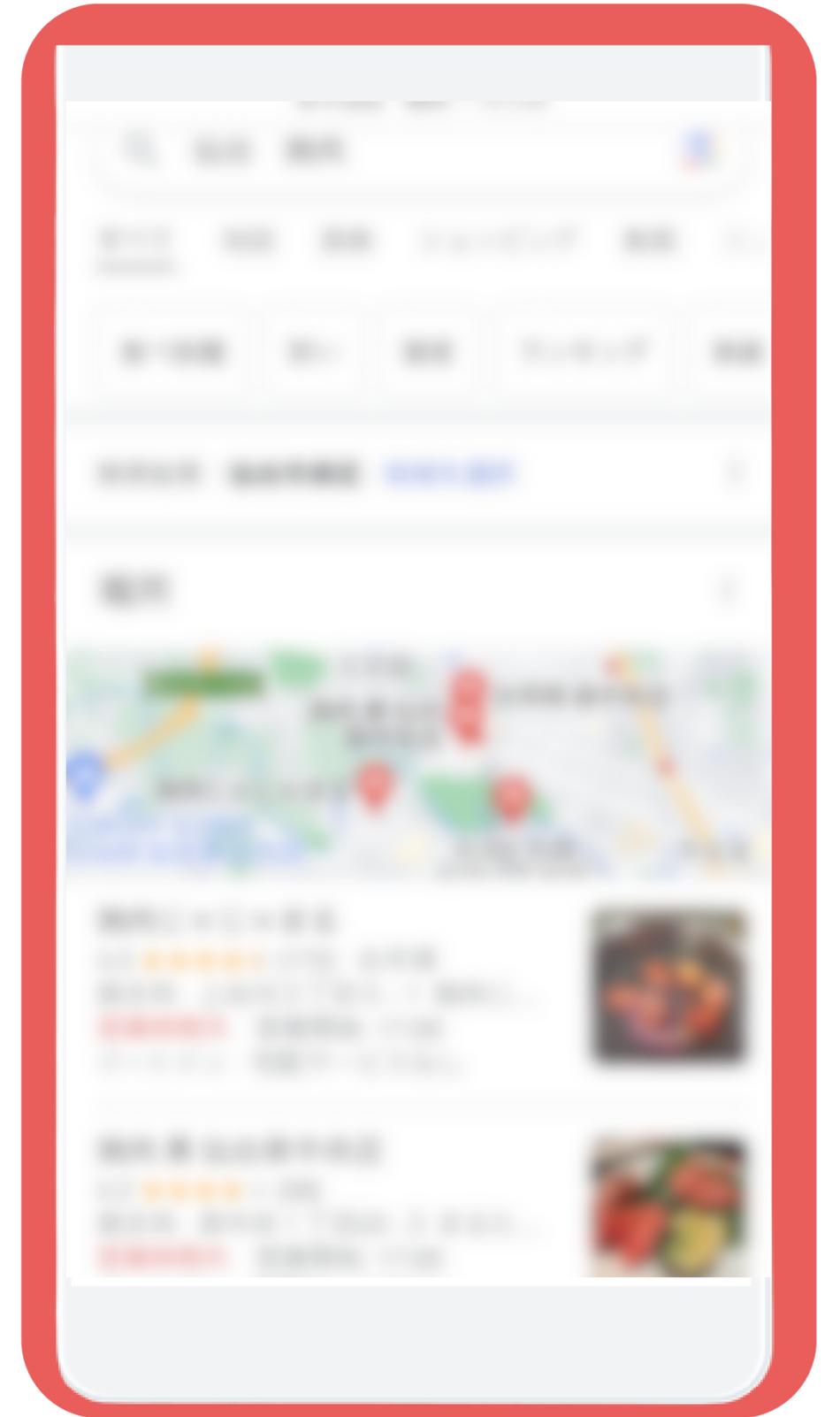
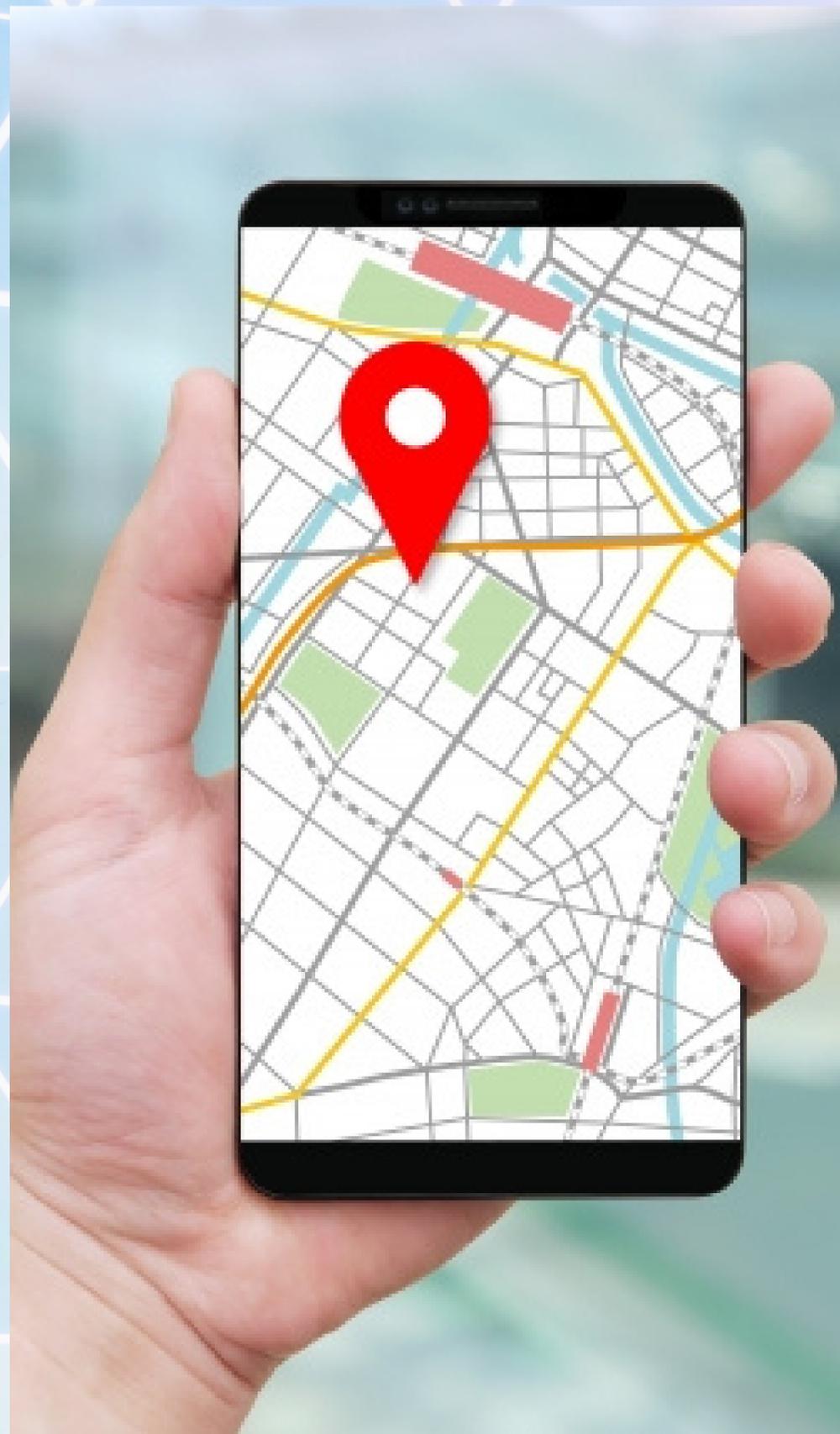


『Googleの掲げる10の真実』 を理解してMEO対策の本質に ついて知ろう





目次

- **Googleが掲げる10の真実を理解すべき理由**
- **Googleが掲げる10の真実を解説**
- **4つの観点から見た考察**
- **まとめ**



Googleが掲げる10の真実 を理解すべき理由

Googleが掲げる10の真実を理解すべき理由



✔ 『Googleが掲げる10の真実』はGoogleの企業理念のため、知っておいて損がない

Googleは『10の真実』を元にしており、Googleは随時このリストを見直し、事実が変わりがないかどうかを確認している。

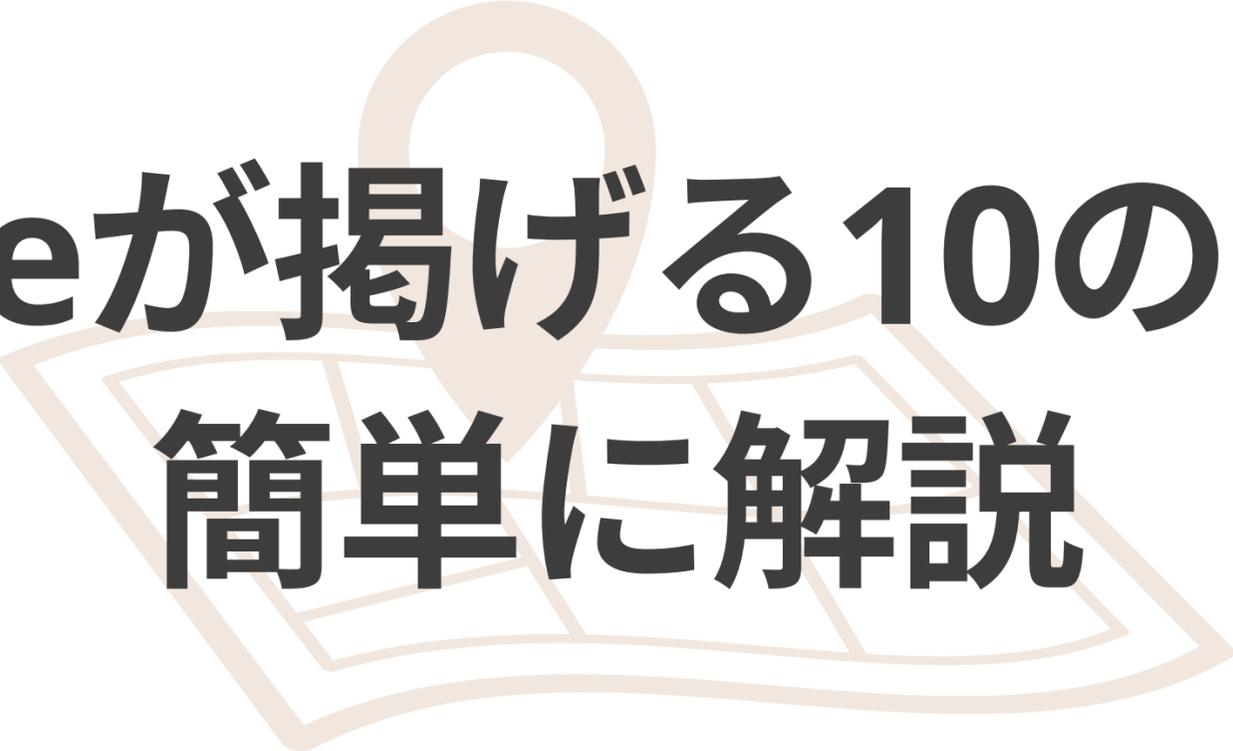
✔ 『Googleが掲げる10の真実』を知ることでSEO対策になるため

Googleのアルゴリズムは公開されておらずどのように順位が上がるのかわからないが、『10の真相』から仮説を立てて対策することができる。

✔ Googleの考えを無視できないため

Googleが運営しているため、Googleからの情報は常に見る必要がある





Googleが掲げる10の真実を 簡単に解説

Googleが掲げる10の真実(解説ポイント)

①ユーザーに焦点を絞れば、他のものはみな後からついてくる。

Googleが一番大切にすべき理念。押さえるべきポイントは、「ユーザーに焦点を絞る」という点で、**ユーザーを第一に考えること**になります。

Googleビジネスプロフィールや口コミの虚偽やお金をかけた口コミなどはGoogleはとても嫌い、アカウントの停止になる場合があります。

②1つのことをとことん極めてうまくやるのが一番。

1つのことを納得いくまで**“極めること”**。“試行錯誤を繰り返し行う継続力”も必要となります。

1日で100口コミを獲得したのと100日間1つずつ獲得した口コミでは、同じ口コミ数でも**継続的に獲得した口コミの方が価値**があります。

Googleが掲げる10の真実(解説ポイント)

③遅いより速いほうがいい。

ここでは、Webの応答スピードのことを指します。常に**スピードを意識したサービス**を展開し、PC・スマホ、両方からサイトの読み込み速度をチェックすることはとても大切なことです。WEBサイトの情報や処理スピードは、SEOにも大きく関わってきます。

④ウェブ上の民主主義は機能する。

ユーザー（国民）によるページ間のリンクを「投票」として、どのサイトを良いと評価するかを決める重要な基準とみなしています。また、Googleマップで例えると評価の星の数と口コミが当てはまる

Googleが掲げる10の真実(解説ポイント)

⑤情報を探したくなるのはパソコンの前にいるときだけではない。

スマホの普及に伴い、今ではスマホで調べ物する時代となっており、Googleも『**自社サイトがモバイル対応していない=ユーザーを大切にしていない**』と認識するようになっている。

⑥悪事を働かなくてもお金は稼げる。

Googleは、営利企業ですが『**PageRank (検索順位) はお金では買えない**』とはっきりと明記しております。また、ズルをしなくてもGoogleは客観的に見てくれるため、MEOの企業名にキーワードをたくさん入れるなどの行為もNGです。

Googleが掲げる10の真実(解説ポイント)

⑦世の中にはまだまだ情報があふれている。

最近では、**動画や音声検索**にも力を入れています。このように、Googleは、世界中のあらゆる情報を様々なユーザーのニーズに応えられるように、**新しいデータベースでの検索**を研究しています。

⑧情報のニーズはすべての国境を越える。

Googleは、**全世界のユーザーがすべての言語で情報にアクセス**できるよう、検索サービスとその他のアプリケーションが提供されるのを目標にしています。

日本：78% ヨーロッパやアメリカ：95%以上の使用率となっており、Googleマップを活用してお店を探すのが当たり前なのです。

Googleが掲げる10の真実(解説ポイント)

⑨ スーツがなくても真剣に仕事はできる。

ビジネスの世界では、スーツはカチッと決めた一種の“戦闘服”に、例えることができます。Googleでは、そのようなかしこまった企業風土よりも、「面白く楽しく挑戦し続ける」適切な企業文化を目指しています。「創造性のある優秀な成果が上がりやすくなるとGoogleは考えている」

⑩ 「すばらしい」では足りない。

『Googleにとって一番であることはゴールではなく、出発点に過ぎません。』
Googleでは、まだ達成できないとわかっていることを目標に設定することで、目標達成に向けて全力を尽くし、期待以上の成果を残す。



4つの観点から見た考察

4つの観点から見た考察

口コミ関係

口コミはお客さまの生の声(評価)のためGoogleは重視しています。口コミが多いことで信頼度や検索順位が上がりやすく、地道な口コミ集めがのちに大きな集客ツールへとつながる可能性が高いです。口コミの返信も早ければ早いほど良い。

Googleビジネスプロフィール関係

名称にキーワードを入れるなどのズルすることなく営業時間や店舗の紹介など正確な情報を入れていくことで、Googleは必ず評価して結果もついてくる。

新着情報関係

新着情報は最低でも10日に1回のペースで更新する必要があります。更新を継続的にすることでGoogleからもユーザーのために更新を続けていると好印象を持たせることができ、業種などを文に盛り込むことで関連性を高めることが可能になります。

商品やサービス関係

Googleビジネスプロフィールに商品やサービスを掲載することで情報が充実しユーザーにとってもわかりやすいページにすることができるため、結果としてユーザーファーストと評価を得ることができます。商品の情報の更新が必要になります。

まとめ



 Googleの順位付けは公表されていないが、『Googleの掲げる10の真実』を理解することで順位を上げる意図がわかる

 ユーザーファーストな企業をGoogleは好みユーザーのことを考えた企業が自然とGoogleに評価される

 口コミ＝ユーザーの意見なので口コミはGoogleが重要視しているものの一つであり、広告よりも重要なものである



MEO対策の内部施策・外部施策は

**株式会社アオバヤ
デジタル推進にお任せください！**

 **Aobaya MEO** は、MEO対策の代行だけでなくツールもご提供中。
ツールを活用して口コミの獲得・順位の比較可能！